

セキュリティ・ミニキャンプ in やまなし 2016 開催報告



- 日時○ 平成28年9月17日(土)18日(日)
 - ◆一般講座…9月17日 13:00~16:35
 - ◆専門講座…9月18日 10:00~16:30
- 会場○ 甲府市 山梨大学甲府キャンパス



平成28年9月17日・18日、山梨大学甲府キャンパスにおいて、コンピュータセキュリティを担う人材育成を目指す「セキュリティ・ミニキャンプ in やまなし 2016」が首都圏では初めて開催されました。17日の一般講座では、情報セキュリティに対する攻撃などについて、4人の専門家が講演し、学生、企業や公的機関のセキュリティ担当者ら約100名が参加されました。18日の専門講座では、選抜された23名の学生一人一人にパソコンが割り当てられ、2・3人のチームで実践的に学ぶ講座が開かれました。



会場の様子

バックシート

一般講座 9月17日 (土)

○開会挨拶

山梨大学学長 / 島田 眞路 氏

○講演①

『情報セキュリティ10大脅威2016』

I P A セキュリティセンター

鈴木 春洋 氏



島田学長



鈴木 春洋 氏

○講演②

『サイバー犯罪の現状と対策』

山梨県警察本部生活安全部

生活安全捜査課サイバー犯罪対策室 警部補

園田 宏幸 氏



○講演③

『サイバー攻撃に打ち勝つ実践力ある人材の

育成等、情報セキュリティ分野の取り組み』

富士通株式会社 統合商品戦略本部

セキュリティビジネス推進統括部ソリューション推進部長

大久保 仁志 氏



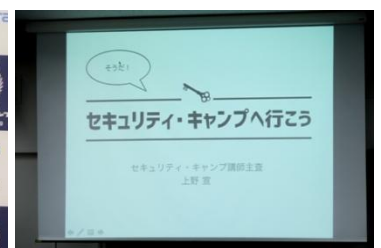
○講演④

『そうだ！セキュリティ・キャンプに行こう』

セキュリティ・キャンプ実施協議会

企画・実行委員 講師WG主査

上野 宣 氏



○演習①

『パケットワークで知るネットワークの仕組み』

セキュリティ・キャンプ講師 坂井 弘亮 氏

ネットワーク上に流れる「パケット」を手作業で作成し通信を行うことでEthernet やIPルーティングの仕組みを学ぶ。



坂井 弘亮 氏

○演習②

『ArduinoのGPIOでUDPパケットを生成する』

セキュリティ・キャンプ講師 今岡 通博 氏

AVRマイコンのGPIO端子のON/OFFでEthernetの信号を生成し、UDP/IPパケットを送信する10BASE-Tの通信原理を物理層から理解する。



今岡 通博 氏



演習に取り組む様子



チームで協力作業



分からない所はすぐ質問

<開催報告>

17日の一般講座では、山梨大学島田学長様の開会挨拶に始まり、IPAセキュリティセンターの鈴木講師、山梨県警の園田講師、休憩をはさんで、富士通の大久保講師、最後に、実施協議会の上野講師にご講演をいただきました。参加者は、学生41名（大学・大学院生33名、専門学校7名、中学生1名）一般62名の合計103名です。講演前半は情報セキュリティの最新動向やサイバー犯罪の実態、後半はサイバー犯罪に対抗しうる人材の育成とミニキャンプの趣旨に沿ったご講演をいただき、3連休の初日に参加いただいた皆様も熱心に聴講されておりました。

翌18日は、選抜された学生・生徒23人の専門講座を実施しました。山梨大学の杉山副学長様のご挨拶に始まり、坂井講師と今岡講師の5時間に亘る熱心なハンズオン研修に、眼を輝かせて取り組む参加者の姿が大変印象的でした。今岡講師によれば、手作業のパケット作成や自作ケーブルやプログラミング等、手の掛かる作業に学生・生徒達、皆、熱心に取り組んでいたとの評価をいただきました。参加者の内訳は、大学・大学院生17名（うち県内12名）、専門学校生3名（うち県内2名）、高校生2名、中学生1名でした。

以上、皆様のお力を得て、2日間の開催を何とか無事に終えることができました。有難うございました。

●主催●

セキュリティ・キャンプ実施協議会

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

国立大学法人山梨大学

特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター

●後援●

経済産業省関東経済産業局 / 山梨県 / 山梨県警察本部 / 山梨県教育委員会

甲府市 / 甲府商工会議所 / 山梨県立大学 / 山梨学院大学 / 山梨英和大学

専門学校サンテクノカレッジ / 山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会

テレビ山梨 / 山梨放送 / 山梨日日新聞社 / 日本ネットワークサービス / エフエム富士

●協賛●

株式会社テレビ山梨 / 株式会社大塚商会 / トレンドマイクロ株式会社

作成) NPO法人山梨ICT&コンタクト
支援センター 事務局